



JR東労組 八王子

HACHIOJI



ホームページ

発行責任者
執行委員長 針谷 歩

2021/2/19 No.24

八地申22号 2021年3月ダイヤ改正等に関する申し入れ

【共通】

- 1.乗務員の標準数の変更に関しては、運転士と車掌に担務別に示すこと
- 2.会社提案のその他において、相互運用について提案した根拠と会社の考え方を明らかにすること。

【働きがい・職場環境】

- 3.法令改正に伴う就業規則の改正により、「介護休暇」や「看護休暇」の取得を必要とする社員が利用しやすい制度とするため、会社の運用に際しての考え方を明らかにすること。また、運用にあたっては、現場社員の声を十分に把握し、反映すること。
- 4.立川車掌区において、乗務員による休日出勤や乗務終了後の補乗が多発していることから、現在員数ならびに実乗務員数を明らかにしりとともに、会社の認識を明らかにすること。
- 5.立川駅青梅ホーム終点方屋外に、乗務員のための喫煙スペースを新設すること。また、高尾駅及び大月駅の乗務員喫煙所に仕切り及び屋根を設置すること。
- 6.高尾駅休養室に置かれているリネンを転置し、休養スペースを確保すること。
- 7.小淵沢駅ホーム詰所に洗面台ならびにトイレを設置すること。
- 8.新宿駅特急ホームに乗務員の待機スペースを設置すること。
- 9.中央急行線 上りb速とB速停車時分を西荻窪駅、阿佐ヶ谷駅、高円寺駅において25秒に見直すこと。
- 10.豊田運輸区203行路・甲府運輸区2行路等における拘束時間および行路キロ数の平準化に向けて改善すること。また、乗務行路作成にあたっては、現場社員の声を幅広く把握し、作成すること。
- 11.第3102M列車は、通勤時間帯であることから、車掌は2人乗務とすること。
- 12.奥多摩駅乗務員宿泊所及び、豊田車両センター武蔵小金井派出乗務員宿泊所に端熱、防音、補強工事を施し、乗務員の宿泊環境の改善を行うこと。
- 13.豊田車両センター武蔵小金井派出入区後の運転士が、下りホーム詰所に待機する際、密状態となるため、新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から詰所を拡大すること。また、それまでの暫定措置として3人以上が便乗待機となった場合は、自区当直に連絡し、所定より早い発着電車への便乗を認めること。
- 14.小淵沢駅入区車両(一部)における乗務員作業の見直し内容について明らかにすること。委託されていた作業を直営作業とするのは暫定措置とし、委託先の要員確保については今後もエルダー社員の雇用確保の観点から引き続き取り組むこと。
- 15.今ダイヤ改正における、終電時間繰り上げで拡大された保守間合いを線区別に明らかにすること。また、パートナー会社及び協力会社の働き方改革を実現させる目的に即した作業計画の策定を行う体制を構築すること。

【教育訓練】

- 16.485系担当区において、担当できる運転士が逼迫していることから、早急に増員に向けた教育訓練を実施すること。
- 17.立川運転区において、E353系担当乗務員の増員に向けた教育訓練を早急に行うこと。



組合員の皆さんの意見を元に、2/22に団体交渉いたします！